

マイナス1歳からはじめる母子保健
—安全で安心な妊娠期の歯科治療と予防処置—



仲井 雪絵

小児・障がい者歯科 小児歯科診療部門 教授

妊娠すると分泌が増加する女性ホルモンによって歯肉溝の細菌叢、脈管系、細胞機能、免疫応答等が影響を受け、またある種の歯周病菌は増殖が促進されるので、歯周組織に炎症反応が生じやすくなります。また唾液の分泌量・質の変化により自浄作用の低下が見られ、特に妊娠初期はつわりによって口腔清掃が困難となり、歯垢が堆積しやすくなります。さらに食に関する嗜好性の変化や偏り、少量を頻回摂取する摂食様式への変化などによって口腔内の環境が悪化する傾向がみられます。そのため、妊娠期は通常よりも齲蝕や歯周病の発症や進行のリスクが高まる時期です。生まれてくる子の健口（口腔健康）のためにも、妊娠中の歯科健診や口腔健康管理は大変重要です。そのような時に歯科治療を要する妊婦に遭遇した時の基本的な注意点を解説いたします。

【略 歴】

1992 年 3 月 岡山大学歯学部卒業
1996 年 3 月 岡山大学大学院歯学研究科 博士課程（小児歯科学専攻）修了
1996 年 4 月 岡山大学歯学部 助手
1997 年 7 月～2000 年 5 月 ワシントン大学歯学部 Visiting Assistant Professor
2000 年 6 月～2016 年 3 月 岡山大学大学院歯歯薬学総合研究科小児歯科学分野 助教
2016 年 4 月～2025 年 3 月 静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科 教授
2016 年 12 月～2020 年 8 月 静岡県歯科医師会オーラルフレイル対策推進事業準備委員会 委員
2019 年 6 月～2021 年 5 月 静岡市歯と口腔の健康づくり推進会議 会長
2019 年 12 月～2021 年 3 月 静岡県歯科医師会 学校歯科保健推進委員会 顧問
2025 年 4 月 神奈川歯科大学歯学部小児歯科学分野 教授（現在に至る）

* 主な所属学会等

公益社団法人 日本小児歯科学会 理事／小児歯科専門医・指導医
一般社団法人 日本口腔ケア学会 評議員／周産期口腔ケア推進委員会
米国小児歯科学会（AAPD）
国際歯科研究学会（IADR） 等